

ミニ Bluetooth® キーボード TK-FBP029E シリーズ ユーザズマニュアル

このたびは、エレコム ミニ Bluetooth® キーボード TK-FBP029E® シリーズをお買い上げいただき誠にありがとうございます。TK-FBP029E® シリーズは、Bluetooth® 無線技術に対応したワイヤレス英語配列キーボードです。このマニュアルでは TK-FBP029E® シリーズの操作方法と安全にお取り扱いいただくための注意事項を記載しています。ご使用前に、必ずお読みください。また、このマニュアルを読み終わったあとは、大切に保管しておいてください。
※ このマニュアルでは一部の表記を除いて TK-FBP029E® シリーズを「本製品」と表記しています。

■ 絵表示の意味

- 警告** この表示の注意事項を守らないと、火災・感電などによる死亡や大けがなど人身事故の原因になります。
- 注意** この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故によりけがをしたり、他の機器に損害を与えたりすることがあります。
- 「してはいけない」ことを示します。
- 「しなければならない」ことを示します。
- 「注意していただきたいこと」を記載しています。
- 「お願いしたいこと」や「参考にしていただきたいこと」を記載しています。
- 「知っている」と便利なことを記載しています。

安全にお使いいただくために

けがや故障、火災などを防ぐために、ここで説明している注意事項を必ずお読みください。

警告

- 本製品に水や金属片などの異物が入ったときは、すぐに使用を中止し、キーボードから電池を取り出してください。そのまま使用すると、火災や感電の原因になります。

警告

- 本製品が発熱している、煙がでている、異臭がしているなどの異常があるときは、すぐに使用を中止し、接続機器をシャットダウンさせ、火傷しないように発熱していないことを十分確認したあとで、キーボードから電池を取り出してください。そのあとで、お買い上げの販売店またはエレコム総合インフォメーションセンターまでご連絡ください。そのまま使用すると、火災や感電の原因になります。
- 本製品を落としたり、ぶつけたりしないでください。万一、本製品が破損した場合は、すぐに使用を中止し、本製品の電源を OFF にして、電池を取り出してください。そのあとで、お買い上げの販売店またはエレコム総合インフォメーションセンターまでご連絡ください。破損したまま使用すると、火災や感電の原因になります。
- 本製品の分解や改造、修理などをご自分でしないでください。火災や感電、故障の原因になります。故障時の保証の対象外となります。
- 本製品を火中に投入しないでください。破裂により火災やけがの原因になります。

注意

- 本製品を次のようなところには置かないでください。
 - 日のある自動車内、直射日光のあたるところ
 - 暖房器具の周辺など高温になる場所
 - 多湿なところ、結露をおこすところ
 - 平坦でないところ、振動が発生する場所
 - マグネットの近くなどの磁場が発生する場所
 - ほこりの多いところ
- 本製品は防水構造ではありません。水などの液体がかからないところで使用または保存してください。雨、水しぶき、ジュース、コーヒー、蒸気、汗なども故障の原因となります。

注意

- 本製品の誤動作によって、重大な影響を及ぼす恐れのある機器では使用しないでください。
- 本製品を廃棄するときは、お住まいの地域の条例および法令に従って処分してください。

■ 電池について

注意

- 本製品には単 4 形アルカリ乾電池、単 4 形マンガン乾電池、または単 4 形ニッケル水素 2 次電池を使用してください。
- 本製品を長期間使用しないときは、電池を取り出しておいてください。液漏れや故障の原因になります。

■ お手入れのしかた

本製品が汚れたときは、乾いたやわらかい布でふいてください。

- シンナー、ベンジン、アルコールなど揮発性の液体を使用すると、変質や変色を起こす恐れがあります。

ワイヤレス(無線)についての注意事項

本製品は 2.4GHz 帯全域を使用する無線設備であり、移動体識別装置の帯域が回避可能です。電波方式には GFSK 方式を採用し、与干渉距離は 10m です。2.4GHz 帯は、医療機器や、IEEE802.11b/11g/11n 規格の無線 LAN 機器などでも使用されています。

- 本製品を使用する前に、近くで「他の無線局*」が運用されていないか確認してください。
- 万一、本製品と「他の無線局*」との間に電波干渉が発生した場合は、使用場所を変更するか、または本製品の使用を停止してください。

* 「他の無線局」とは、本製品と同じ 2.4GHz 帯を使用する産業・科学・医療機器のほか、他の同種無線局、工場の生産ラインなどで使用される免許を要する移動体識別用構内無線局、免許を要しない特定小電力無線局、アマチュア無線局を示します。

警告

- 誤動作により重大な影響を及ぼす恐れのある機器では使用しないでください。まれに外部から同じ周波数の電波や携帯電話の電波の影響を受け、誤動作する、動作が低下する、または動作しなくなることがあります。
- 病院など、電波使用が禁止されている場所では本製品を使用しないでください。本製品の電波で電子機器や医療機器(例えばペースメーカー)などに影響を及ぼす恐れがあります。
- 航空機の安全運航に支障をきたすおそれがあるため、無線式キーボードを航空機内で使用することは、航空法で禁止されています。ご搭乗前に本製品の電源を切り、ご搭乗後は常にご使用にならないようお願いいたします。

※ 本製品の故障等により事故や社会的な損害などが生じても、弊社ではいかなる責任も負いかねますので、ご了承ください。

パッケージ内容の確認

本製品のパッケージには次のものが入っています。作業を始める前に、すべてが揃っているかを確認してください。なお、梱包には万全を期しておりますが、万一不足品、破損品などがありましたら、すぐにお買い上げの販売店またはエレコム総合インフォメーションセンターまでご連絡ください。

- キーボード本体 1 個
- 動作確認用単 4 形アルカリ乾電池 2 本
- ユーザズマニュアル(このマニュアルです) 1 部

基本的な使いかた

1 キーボードカバーを開きます。

2 電源を入れます。

3 ペアリングします。

4 キーボードから文字が入力できます。

電源ボタンを 1 秒長押しします。

通信表示ランプが約 3 秒間点灯します。

コネクトボタンを押して、本製品と接続機器をペアリングします。

ペアリングの手順について詳しくは裏面の「ペアリングする」をご覧ください。

本製品を使用するには、接続機器が Bluetooth HID プロファイル対応しているか、HID プロファイルに対応した Bluetooth アダプタを取り付けている必要があります。

キーボードカバーの内側は滑り止め加工が施されていますが、iPhone 等を完全に固定できておりません。ご使用の際は落下しないようご注意ください。

電池を入れる / 交換する

本製品を使用するときは、単 4 形電池 2 本をキーボード本体に入れます。

1 電池ボックスのカバーを取りはずします。

2 電池を入れます。

3 電池ボックスのカバーを元通りに取り付けます。

電池カバーを垂直方向に押しながら前にずらします。

- 電池のプラス ⊕ と マイナス ⊖ の向きを正しく入れてください。
- 種類の違う電池や新しい電池と古い電池を混ぜて使わないでください。電池が液漏れを起こし、故障の原因となります。

本製品を使用しないときは、キーボード本体の電源を切ることで電池を節約できます。電源ボタンを 1 秒長押ししてください。

電源ボタンについて

本製品を使用するときは、キーボード本体の電源を入れます。電源ボタンを 1 秒間長押しします。通信表示ランプが約 3 秒間緑色に点灯します。

本製品を使用しないときは、キーボード本体の電源を切ることで電池を節約できます。電源ボタンを 1 秒長押ししてください。

各部の名称とはたらき

お使いの機器によっては、一部のキーで刻印と実際の入力が入力異なる場合がございます。詳しくは弊社ホームページをご覧ください。

- キーボードカバー**
- ホームキー**
iPhone、iPad2、iPad、iPod touch のホームボタンと同様の働きをします。
- Fn キー (ファンクションキー)**
Fn キーを押している間は、キー右下の文字が入力できます。
- 通信表示ランプ**
 - ペアリング待機状態のとき、ランプが緑色に点滅します。
 - 電池の交換時期をお知らせします。使用中に電池残量が少なくなると、ランプが赤色に点滅します。
- コネクトボタン**
- 電源ボタン**
- Fn キー (ファンクションロックキー)**
Fn キーを押すと、次に Fn キーを押すまでは、Fn キーを押したままと同じ状態になります。
- スペースキー**
 - 空白を入力します。
 - 未確定文字を変換します。
- 電池カバー**

ペアリングする

本製品と接続機器を Bluetooth で接続するには、ペアリングをする必要があります。

ペアリングとは、Bluetooth 機器同士(ここでは本製品と iPhone/iPad2/iPad/iPod touch など)をお互いに登録し、登録された機器との接続を許可する操作のことです。

iPhone/iPad2/iPad/iPod touch で使用する

※以下は iPhone4(iOS 5.0)の画面で説明しています。その他の機種でも手順は同じです。
※iPhone3GS、第3世代 iPod touch で使用する場合、iOS 4.0以降にソフトウェアアップデートを行う必要があります。ソフトウェアアップデート方法は、iPhone3GS、第3世代 iPod touch のマニュアルをご確認ください。
※本製品は、iPhone 3G、第1/第2世代 iPod touch では使用できません。

1 「設定」をタッチします。



2 「一般」をタッチします。



3 「Bluetooth」をタッチします。



4 デバイスの検索中に、本製品のコネクトボタンを押します。



ペアリング中は通信表示ランプが緑色に点滅し、ペアリングが完了(手順7まで完了)すると消灯します。



5 「ELECOM TK-FBP029 series 登録されていません」をタッチします。



iPhone3GS、iPod touch でキーボードが見つからない場合、iOS 4.0以降にソフトウェアアップデートされていることを確認してください。

6 本製品を使用して、画面に表示された PIN コードを入力します。

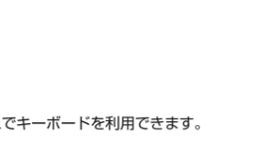


Fn キーを押しながら、キーボードの下段右下の数字キーで PIN コードを入力したあと、[Enter] キーを押します。

Fn キーを押すと、次に Fn キーを押すまでは、Fn キーを押したまま同じ状態になります。

PIN コードの入力が完了できなかった場合は、右の画面が表示されます。「OK」をタッチし、手順3から操作し直してください。

7 「ELECOM TK-FBP029 series」が「接続されました」となったらペアリングは正しくできました。



これでキーボードを利用できます。

接続が切れたときは

iPad/iPhone/iPod touch の状況によっては、接続が切れることがあります。その場合は、以下の手順で再接続を行います。

1 「設定」をタッチします。



2 「一般」をタッチします。



3 「Bluetooth」をタッチします。



4 「ELECOM TK-FBP029 series 接続されていません」をタッチします。



5 「ELECOM TK-FBP029 series」が「接続されました」となったら再接続できました。



Macintosh で使用する

■ Mac OS10.6.x、10.7.x の場合

1 Bluetooth メニューから「Bluetooth デバイスを設定」をクリックします。



Bluetooth 設定アシスタントが表示されます。

2 本製品のコネクトボタンを押します。

ペアリング中は通信表示ランプが緑色に点滅し、ペアリングが完了(手順6まで完了)すると消灯します。

3 「ELECOM TK-FBP029 series」をクリックし、「続ける」をクリックします。



4 本製品を使用して、画面に表示されたパスキーを入力します。

Fn キーを押しながら、キーボードの下段右下の数字キーでパスキーを入力したあと、[Enter] キーを押します。

5 「終了」をクリックします。



登録が完了すると、「Bluetooth」画面に「ELECOM TK-FBP029 series」が追加されます。

キーボード設定アシスタントでキーボードが識別できない場合は、「OK」をクリックして表示される画面でキーボード種類として「ANSI」を選択して、「完了」をクリックしてください。

これでキーボードを利用できます。

■ Mac OS10.5.x の場合

1 Bluetooth メニューから「Bluetooth デバイスを設定」をクリックします。



Bluetooth 設定アシスタントが表示されます。

2 「続ける」をクリックします。



3 「キーボード」を選択し、「続ける」をクリックします。

追加する Bluetooth デバイスの検索が開始されます。

4 本製品のコネクトボタンを押します。

ペアリング中は通信表示ランプが緑色に点滅し、ペアリングが完了(手順7まで完了)すると消灯します。

5 「ELECOM TK-FBP029 series」をクリックし、「続ける」をクリックします。



6 本製品を使用して、画面に表示されたパスキーを入力します。

Fn キーを押しながら、キーボードの下段右下の数字キーでパスキーを入力したあと、[Enter] キーを押します。

7 「終了」をクリックします。



登録が完了すると、「Bluetooth」画面に「ELECOM TK-FBP029 series」が追加されます。

キーボード設定アシスタントでキーボードが識別できない場合は、「OK」をクリックして表示される画面でキーボード種類として「ANSI」を選択して、「完了」をクリックしてください。

これでキーボードを利用できます。

その他の機器で使用する

各種スマートフォンでの動作確認情報はこちらからご覧になれます。

QR コードを撮影してアクセスするか、URL を直接入力してアクセスしてください。
http://www2.elecom.co.jp/rd/taiou/index.html



トラブルシューティング

正常に動作しないとき

■ キー入力ができない、キーボードが動作しない / 動作が不安定

→ 本製品の電源、接続機器の Bluetooth 機能または Bluetooth アダプタが ON になっていることを確認してください。

→ 本製品と接続機器が正しくペアリングされているか、ペアリングが切れていないかなど、ペアリングの状況を確認してください。

→ ペアリング中は通信表示ランプが緑色に点滅し、ペアリングが完了すると消灯します。

→ 接続機器とキーボード本体の距離が離れすぎているか、接続機器が電波を受信できない方向を向いている可能性があります。接続機器の位置を調整するなどしてください。

→ 本製品の動作範囲は、接続機器とキーボード本体が半径 10m 以内です。使用環境によっては、約 10m の範囲内でもキーボードが正常に動作しない場合があります。その場合は、動作が安定するところまで、キーボードを接続機器に近づけてください。

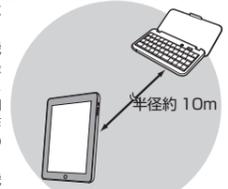
→ スチール製の机などの金属面では電波の到達距離が短くなる場合があります。この場合、キーボードを接続機器に近づけてください。

→ 本製品を複数で使用したり、他のワイヤレス機器と同時に使用すると、電波が干渉する可能性があります。他のワイヤレス機器のチャンネルを変更してください。

→ 電池の残量が少なくなると動作が不安定になります。「電池を入れる / 交換する」(表面)を参照し、早めに新しい電池に交換してください。

→ 本製品に付属のアルカリ乾電池は動作確認用です。製品の流通過程で乾電池が自然放電消費していることがあります。

- 電池の残量が少なくなると、通信表示ランプが赤色で点滅します。
- ※ キーボードを使用しないときは電源を切っておくと、電池を節約できます。



基本仕様

製品名	ミニ Bluetooth® キーボード
製品型番	TK-FBP029E シリーズ
対応機種	・iPhone4S、iPhone4,iPad2、iPad、第4世代 iPod touch ・iOS4.0以降にソフトウェアアップデートされた iPhone3GS、第3世代 iPod touch (2GB/64GB) ・Macintosh / OS : Mac OS X(10.5 ~ 10.5.8、10.6 ~ 10.6.8、10.7 ~ 10.7.1) ※ iPhone3G、第1・第2世代 iPod touch には対応していません。 ※ 動作確認機種は弊社ホームページをご覧ください。
接続方式	Bluetooth® 無線方式
適合規格	Bluetooth® 3.0 Class2
プロファイル	HID(Human Interface Device)
電波周波数	2.4GHz 帯
電波方式	GFSK 方式
電波到達距離	非磁性体(木の机など) : 約 10m 磁性体(鉄の机など) : 約 3m ※ 当社環境でのテスト値であり保証値ではありません。
キー数	46 キー (英語配列)
キータイプ	パンタグラフ方式
キーピッチ	11.0 mm
キーストローク	1.5 mm
外形寸法	W146.0 mm × D78.0 mm × H21.0 mm
本体重量	約 96g ※ 電池を含まず
動作温度 / 湿度	5℃ ~ 40℃ / ~ 90%RH(ただし結露なきこと)
保存温度 / 湿度	-10℃ ~ 60℃ / ~ 90%RH(ただし結露なきこと)
動作時間	アルカリ乾電池使用時の目安 約 2ヶ月 ※ 当社環境でのテスト値であり保証値ではありません。

ユーザーサポートについて

【よくあるご質問とその回答】
www.elecom.co.jp/support
こちらから「製品 Q&A」をご覧ください。

【お電話・FAX によるお問い合わせ(ナビダイヤル)】
エレコム総合インフォメーションセンター
TEL : 0570-084-465
FAX : 0570-050-012

【受付時間】
9:00 ~ 19:00
年中無休

保証規定

■ 保証内容
1. 弊社が定める保証期間(本製品ご購入日から起算されます。)内に、適切な使用環境で発生した本製品の故障に限り、無償で本製品を修理または交換いたします。

■ 無償保証範囲
2. 以下の場合には、保証対象外となります。

- (1) 保証書および故障した本製品をご提出いただけない場合。
- (2) 保証書に販売店ならびに購入年月日の記載がない場合、またはご購入日が確認できる証明書(レシート・納品書など)をご提示いただけない場合。
- (3) 保証書に偽造・改変などが認められた場合。
- (4) 弊社および弊社が指定する機関以外の第三者ならびにお客様による改造、分解、修理により故障した場合。
- (5) 弊社が定める機器以外に接続、または組み込んで使用し、故障または破損した場合。
- (6) 通常一般家庭内で想定される使用環境の範囲を超える温度、湿度、振動等により故障した場合。
- (7) 本製品を購入いただいた後の輸送中に発生した衝撃、落下等により故障した場合。
- (8) 地震、火災、落雷、風水害、その他の天変地異、公害、異常電圧などの外的要因により故障した場合。
- (9) その他、無償修理または交換が認められない事由が発見された場合。

■ 修理
3. 修理のご依頼は、本保証書の本製品に添えて、お買い上げの販売店にお持ちいただくか、弊社修理センターに送付してください。

4. 弊社修理センターへご送付いただく場合はお客様のご負担となります。また、ご送付いただく際、適切な梱包の上、紛失防止のため受渡の確認できる手段(宅配や簡易書留など)をご利用ください。尚、弊社は運送中の製品の破損、紛失については一切の責任を負いかねます。

5. 同機種での交換ができない場合は、保証対象製品と同等またはそれ以上の性能を有する他の製品と交換させていただきます。6. 有償、無償にかかわらず修理により交換された旧部品または旧製品等は返却いたしかねます。

7. 記憶メディア・ストレージ製品において、修理センターにて製品交換を実施した際にはデータの保全は行わず、全て初期化したします。記憶メディア・ストレージ製品を修理に出す前には、お客様ご自身でデータのバックアップを取っていただきますようお願い致します。

■ 免責事項
8. 本製品の故障について、弊社に故意または重大な過失がある場合を除き、弊社の債務不履行および不法行為等の損害賠償責任は、本製品購入代金を上限とさせていただきます。

9. 本製品の故障に起因する派生的、付随的、間接的および精神的損害、逸失利益、ならびにデータ損害の補償等につきましては、弊社は一切責任を負いかねます。

■ 有効範囲
10. この保証書は、日本国内においてのみ有効です。
11. 本保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。

ミニ Bluetooth® キーボード
TK-FBP029E シリーズ
ユーザーズマニュアル
2012年6月10日 第2版
エレコム株式会社

- ・本書の著作権は、エレコム株式会社が所有しています。
- ・本書の内容の一部または全部を無断で複製 / 転載することを禁止させていただきます。
- ・本書の内容に関するご意見、ご質問がございましたら、エレコム総合インフォメーションセンターまでご連絡ください。
- ・本製品の仕様および外観は、製品の改良のため予告なしに変更する場合があります。
- ・本製品を使用したことによる他の機器の故障や不具合等につきましては、責任を負いかねますのでご了承ください。
- ・本製品のうち、戦略物資または役務に該当するものの輸出にあたっては、外為法に基づく輸出または役務取引許可が必要でです。
- ・iPad、iPhone、iPod touch、Mac OS および Macintosh は、Apple Inc. の商標です。
- ・Bluetooth® ワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc. が所有する商標であり、エレコム株式会社はこれら商標を使用する許可を受けています。
- ・その他本書に記載されている会社名・製品名等は、一般に各社の商標または登録商標です。